

## オープン市場短信 (2007年1月)

2007.1.12

### 12月のCP市場動向

12月のCP新規発行額は、期落ち(約5兆3千億円、月中発行・償還分を含む)を上回る5兆8,000億円程度となり(除く、ABCP・金融機関発行CP)2ヶ月連続で単月として過去最高を更新した。前月同様、電力会社や電機メーカーの賞与・納税資金手当ての大型発行に加え、年末日に一旦残高を落とした企業の年初スタートの復活発行も含め一般事業法人の新規発行案件が増加した。

発行レートは、追加利上げ警戒感の中で全般的に不安定な状態となった。12月の金融政策決定会合での利上げ見送りが決定的になった時点でやや弱含みとなったが、発行額の増加による需給関係の悪化(現先レートが0.35~0.40%付近で推移)等もあって、年内物の発行レートは高止まりとなった。1月の金融政策決定会合越えのターム物については、徐々にレートが強含んだが、利上げを明確に織込むような動きにまでは至らなかった。

### 銘柄別の発行レート

#### 12月のCPレートレンジ

単位 %

格付	1ヶ月		2ヵ月		3ヵ月	
格付 a-1+(オペ適格)	0.39	~ 0.440%	0.468	~ 0.437%	0.469	~ 0.523%
格付 a-1 (オペ適格)	0.427	~ 0.442%	0.48	~ 0.508%	0.535	~ 0.579%
格付 a-1+(リース銘柄)	0.385	~ 0.447%	0.46	~ 0.487%	0.523	~ 0.560%
格付 a-1 (リース銘柄)	0.469	~ 0.498%	0.495	~ 0.530%	0.500	~ 0.620%
格付 a-2	0.45	~ ケ0.60%	0.55	~ ケ0.70%	0.540	~ ケ1.00%

### CP オペ

CP現先オペは、月中1回(15日)の期落ちに対して、6日オファーで資金不足日の8日スタート1/16エンドのオペが実施された。応札額は5,510億円で、応札レートは年越しということもあって強含みとなった。足切レートは0.38%、平均落札レートは0.396%であった。

#### 12月末のCPオペ残高

12月末のCP現先オペ残高・・・3,010億円。

(短期社債・保証付短期外債 2,980 億円/資産担保短期債券 30 億円)

#### ABCP

12月末のABCPの発行残高は、年末要因等から約4兆2,665億円と、前月比約3,385億円増加した。

#### 短期社債残高

証券保管振替機構発表による、短期社債の12月末発行残高は20兆313.88億円と前月比5,562.26億円増加し、月末ベースで10ヶ月ぶりの20兆円台乗せとなった。前月に引き続き、納税・賞与資金手当て目的で一般事業法人の発行増が目立ったほか、その他金融も過去最高残高を記録、銀行CPやABCPも前月比増加した。12月末時点の発行登録企業数は435社で、既発行企業は398社であった。

## 現先市場

月中現先レートは、発行増と年末要因から高めで推移した。S/Nレートは、0.33～0.40%前半のレンジでの出会い。年末越えは、更に需給関係が悪化し0.40～0.45%近辺まで上昇していた。

## 1月のCP市場動向

1月中のCP償還額は、ショートターム物の期落ちが多いこともあって約4兆6千億円弱と前月に続き前年同月(約4兆1千億円)を上回っている(除く金融機関発行CP・ABCP)。一方で、リース会社等の発行意欲が引き続き旺盛であることなどにより、発行残高は高水準で推移するものと思われる。

CP発行レートは、昨年末からの発行増に加え、元旦の1月追加利上げを示唆する新聞報道もあって、年初から上昇を余儀なくされている。

昨年2月と同様、他市場のレートに先行してCPレートが上昇しており、とりあえず3ヶ月物から追加利上げを織込む展開となっている。17、18日の金融政策決定会合までは現水準での動きとなるが、その後のレート動向には改めて注意を払うことが必要であろう。

## CPオペ

現先オペは、16日に期日が到来する。11日オファーで15日スタート、2/23期日のオペが実施され、落札平均レートは0.45%と共通担保オペ並の結果となった。CPオペは、昨年中に廃止との見通しもあったが、12月21日に日銀によるCPオペ対象先の見直し(公募)が発表され、資金供給手段の一環として当面の存続が決まっている。

## 現先市場

月中現先レートは、S/N物で0.30～0.35%の出会いを予想する。ターム物は0.32～0.37%の水準の出会いであろう。

(松倉)

## 参考資料

### (1) 業種別残高内訳

			単位:億円
業種	12月末残高	11月末残高	増減
事業法人	61,431	59,583	1,848
その他金融	71,656	70,939	717
金融機関	24,561	24,950	389
(銀行等	13,568	12,581	987)
(証券	10,993	12,369	1,376)
ABCP	42,665	39,280	3,385
計	200,313	194,752	5,561

(注:買入消却分含む)

( 2 ) 12 月末発行残高ベスト 20

( 単位: 百万円 )

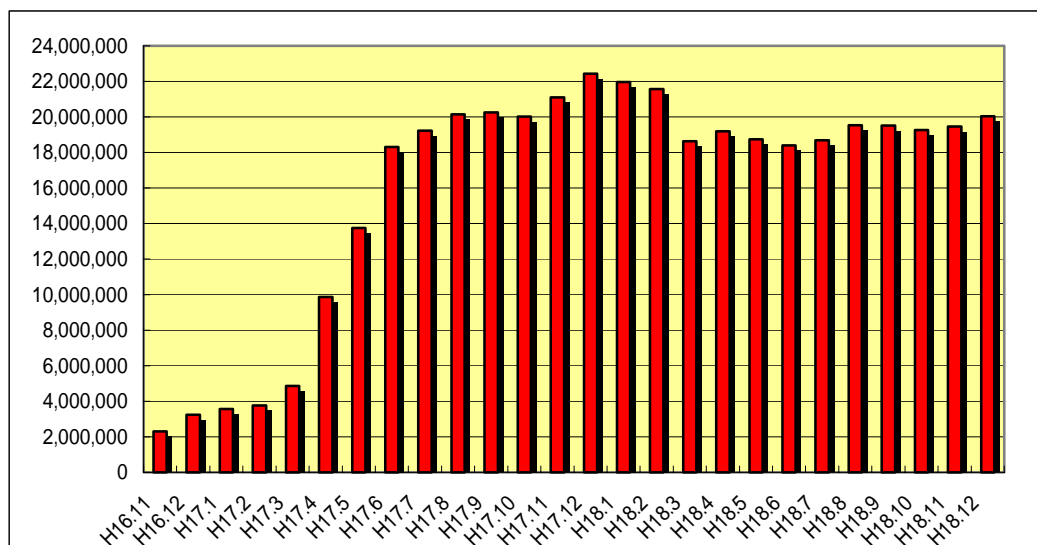
	発行企業名	12 月末残高
1	フォレスト・コーポレーション	754,211
2	オリックス	693,600
3	ダイヤモンドリース	589,100
4	コンチェルト・レシーバブルズ・コーポレーション	488,600
5	日産自動車	450,000
6	三菱東京 UFJ 銀行	406,700
7	新日本石油	383,000
8	UFJ セントラルリース	370,800
9	日立製作所	370,000
10	住友信託銀行	369,100
11	住商リース	368,000
12	エイベックス・ファンディング・コーポレーション	360,000
12	みずほ証券	360,000
14	UFJ ニコス	354,000
15	東京リース	341,100
16	ミレニアム・アセット・ファンディング・コーポレーション	339,750
17	アルカディア・ファンディング・コーポレーション	317,900
18	エイチジーエム・アセット・ファンディング	309,300
19	みずほコーポレート銀行	300,100
20	日産フィナンシャルサービス	300,000

( 3 ) 短期社債月末残高 ( H16 年 11 月 ~ H18 年 11 月 )

12 月末 発行残高 : 20 兆 313.88 億円

発行登録企業 : 435 社 ( 発行実績あり 398 社 )

( 単位 百万円 )



参考出所 (株)証券保管振替機構